

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立与謝の海支援学校 】

1 実践テーマ	【 I・III・V 】
2 実施対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府立与謝の海支援学校 高等部の生徒 ・京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎京都府立加悦谷高等学校の生徒・教職員 ・地域の小・中学校の生徒・教職員
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>ア 教科名（体育・特別活動）</p> <p>イ 行事名（京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎京都府立加悦谷高等学校との陸上練習）</p> <p>ウ その他（部活動）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>ア イベント名</p> <p>イ その他（地域の小・中・高等学校の児童生徒・教職員へのボッチャ実技講習、地域の小学校へのボッチャセットの貸し出し）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>【体育、特別活動、放課後部活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック、パラリンピックを契機とし、陸上競技やフライングディスク、ボッチャ、体づくり運動等の様々な運動に取り組み、成功体験を積み、自己肯定感を高める。 <p>【京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎京都府立加悦谷高等学校との交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通して、相手を思いやる気持ちを高め、友だちとの良好な関係を築く。 <p>【地域の小・中・高等学校の児童生徒・教職員へのボッチャ実技講習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツ（ボッチャ）の普及を図る。
5 取組内容	<p>スポーツを通じた、豊かなスポーツライフの育成（7月～3月）</p> <p>【体育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業において、陸上競技やボッチャを行う。 <p>【特別活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールを理解し、友だちと一緒にボッチャや、フライングディスクを行う。

	<p>【地域の小学校へのボッチャ貸し出し】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の小学校との交流や、障害者スポーツの普及を目指し、ボッチャセットの貸し出しをする。
<p>6 主な成果</p>	<p>【体育、特別活動】</p> <p>オリンピック、パラリンピックを契機とし、陸上競技や、体づくり運動等の様々な運動に取り組んだ。その中で、スポーツを行う上で大切な、健康への意識を高めるとともに、陸上競技等のスポーツの魅力や特性に触れることができた。</p> <p>【体育】</p> <p>ボッチャを活用した授業の際、友だち同士「アドバイスをする。」「順番が回ってきた友だちへ言葉を掛ける」等の様子があり、友だちとのコミュニケーションを通して集団スポーツの楽しさを味わい、良好な関係を築くことができた。また、ボッチャ紹介動画を作成し交流校に配布、ボッチャを貸し出しするなど、普及活動や交流活動にも努めることができた。</p> <p>体づくり運動や様々な体育の授業を通して、「楽しかった。」「気持ちよかった。」などの意欲的な発言をする生徒もいた。</p> <p>陸上競技（ハードル走）では、フレキハードルを使用することで恐怖心も和らぎ、運動を苦手と感じる生徒もハードル走を体験することができた。また、ハードル走では、タブレット端末を使用し自己のフォーム等について分析をし、競技力向上にもつなげることができ、生徒の思考力、判断力の育成や、達成感を得ることにつながった。</p> <p>これらにより、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力の育成に成果があった。</p> <p>【特別活動】</p> <p>フライングディスクでは、自己記録の更新を目指し、練習に取り組むことができた。生徒は自分の成長を記録で確かめ、スポーツの楽しさを感じることもできた。</p>
<p>7 実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<p>【体育】</p> <p>重度の障害がある生徒もオリンピックやパラリンピックが身近に感じられるようにボッチャを使用した簡易ゲームを行った。また、「東京五輪 2020」で行われたボッチャの競技結果に触れるなど、オリンピック・パラリンピックに興味関心が抱けるようにつながった。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言により、当初に予定していた「京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎京都府立加悦谷高等学校との陸上競技合同練習会」等が開催できなかった。そのため、緊急事態宣言が明けてから、規模を縮小し「京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎京都府立加悦谷高等学校との交流会」を行う予定だったが、警報発令により中止となった。 地域の小・中・高等学校の児童生徒・教員へのボッチャ実技講習会も同様に開催できず、ボッチャの貸し出しという形での障害者スポーツの普及活動となった。

<p>9 来年度以降 の実施予定</p>	<p>【本校】</p> <ul style="list-style-type: none"> •引き続き、オリンピック・パラリンピックの種目や内容を取り入れた授業の展開を検討していく。 •特別活動、部活動の陸上競技の活動についても、様々な友だちと練習を行い、コミュニケーションをとり、互いに切磋琢磨し合い技術が向上するように活動時間を確保していく。 <p>【他校との交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> •来年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より実施できるかは未定だが、京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎京都府立加悦谷高等学校との陸上競技合同練習会の開催、2年前まで実施していた近隣小学校へのボッチャ講習会等について、関係校と連携を取り、実施を検討していく。
--------------------------	---

【体育（ハードル走）】

【特別活動（ボッチャ）】



【体育（体づくり運動）】

